

平成29年7月10日
福島県南会津農林事務所

平成29年度 南会津地方 GAP 研修会開催について

1 目的

福島県では東日本大震災と原子力発電所事故以降、放射性物質の吸収抑制対策や米の全量全袋検査など、県産農産物の信頼性向上に取り組んできたところであるが、今般依然として残る風評を払拭するため、生産者等が実証する第三者認証GAP取得への取組みの支援を大幅に拡大する方針を打ち出したところである。

このため、南会津地方としても、さらなるブランド力の向上と消費者から信頼される産地づくりを進めるため、安全性を消費者や流通業者へ客観的に説明でき、経営改善にも有効な第三者認証GAP取得を促進することを目的に本研修会を開催する。

2 主催

福島県南会津農林事務所

3 共催

JA会津よつば、南会津町、下郷町、只見町

4 日時

平成29年7月19日(水) 13:15~16:15

5 場所

御蔵入交流館 「多目的ホール」

(福島県南会津郡南会津町田島字宮本東22 TEL:0241-62-5511)

6 内容

(1) 講演

「GAPの役割、活用の優良事例、国内外のGAPの方向性について」

講師 NPO 法人 アジアGAP総合研究所つくば研修センター

普及・研修部長 佐久間輝仁氏

(2) JAグループにおけるGAPの推進について

①福島県農業協同組合中央会 担当職員

②会津よつば農業協同組合 担当職員

(3) 福島県GAP及び第三者認証GAP取得等促進事業について

福島県農林水産部環境保全農業課 担当職員

7 参集者

認定農業者、生産部会、農業法人、JA全農福島、JA福島中央会、
JA会津よつば、各町、県等

【問い合わせ先】

福島県南会津農林事務所

農業振興普及部 副部長 酒井 雄二

電話 0241-62-5644 FAX 0241-62-5256